タ。尚臺灣ノ Anthoxanthum formosanum Honda ヤ比島ノ Anthoxanthum luzoniense MERR. ハ結局同ジモノデアルトノコトデ 廣義ニ解スレバ 次ノ通リ扱フベキデアラウトノコトデアツタ。

Anthoxanthum japonieum Hack, var. sikokianum Ohwi = A. luzoniense Merr. = A. formosanum Honda = A. sikokianum Ohwi.

何レ大井博士ョリ後日詳細報告サレル機會モアラウガ差當リ小生ョリ報告シテライテ ハトノコトデアツタノデ此處ニ發表シタ次第デアル。

〇すぢぬまはりゐ九州ニ産ス (土井美夫)

大井博士ガ濟州島品=基ダイテ 發表サレタ すぢぬまはりゐガ 薩摩國伊集院町= 産スルコトガ明=ナツタノデ此處=報告スル。コノモノハ大隅・日向兩國=モ亦産スルガ恐ラク九州本土=ハ諸處=アルコトト思ハレル。或ハぬまはりゐト混同サレテキルノデハアルマイカ、筆者ハ 10 年位モ前カラ南九州デぬまはりゐトサレテヰタモノ=就テ莖= 稜線ガアルノデ疑問ヲ抱イテヰタ。先年好標品ヲ得大井博士ノ同定=ヨツテ上記ノモノト判明シ疑問ヲ解決スルコトガ出來タ。

Heleocharis valleculosa Ohwi in Acta Phytotax. et Geobot. II, 29 (1933).

Nom. Jap. Sujinumaharii.

Hab. Japonia: Kiusiu. Ijuinmachi, Prov. Satsuma (Leg. Y. Doi, Anno 1940).

Dist. ins. Quelpaert et Seoul.

A new addition to the flora of Japan proper.

〇若林重道氏大隅·日向兩國採集品 (土井美夫)

昨年8月宮崎高農學科三年ノ若林重道君ガ來訪セラレ此兩三年間日向・大隅兩國デ採集 シタ多数ノ標本ヲ持参同定ヲ求メラレタ。中ニ數品分布上面白イモノガ新ニ知レタノデ次 ニ記スコトニスル。

i やまはんしょうづる 昭和 16 年 10 月大隅國高隈山南側デ採集、筆者ハ先年九州本 土ニ於ケル本種ノ分布ニ就テ記シタガ九州本土東側デハ最初ノ記錄デアル。若林君ニョル ト唯一株樹林伐採後ノ草原地ニアツタトイフ。九州本土デ依然稀産ノモノデアル。

ii むらさきむえふらん 前種 『同期日= 高隈山デ採集、若林君ニョルト 日向國ニモ諸 處ニ産スルトイフ。コレデ本種ハ紀伊・日向・薩摩・大隅(屋久島)諸國ト分布範圍が大分廣 ク知ラレテ來タ。四國ノ南部ニモ發見ガ期待サレル。

iii のびねちどり 本種ハ九州デハ未記錄ノヤウニ思ハレルノデ此處ニ報告スル。産地 ハ日向國北西部ノ白岩山 1000m 前後ノ邊デ昨年 5 月若林君ノ採集ニ保ルモノデアル。

Neolindleya camtschatica Nevski in Fl. URSS. IV, 646 (1935).

Nom. Jap. Nobine-tidori.

Hab. Japonia: Kiusiu. Mt. Shiraiwayama, Prov. Hiuga (Leg. S. WAKA-

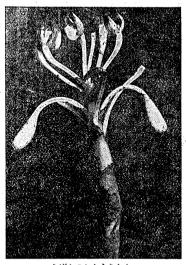
BAYASHI, Anno 1942).

A new addition to the flora of Kiusiu.

iv きばなのしようきらん コレハ標本ハ持 愛サレナカツタガ本種ラシイ者が日向國青井岳 二産スルコトヲ話サレタ。ツイデ若林君歸學後 昭和16年7月撮ラレタ寡眞ヲ御送リ下サツ タ。8月來訪ノ時話サレタ事柄ト今回ノ寫眞ニ ヨツテきばなのしようきらんト同定シテ此處ニ 報告シ同好家ノ再採集ヲ期待スル(標本ハ紛失 サレタトノコトデアル)。序ニ記ス南九州デハ Ycania 屬ノ他ノ一種しようきらんハ大隅國、高 隈山・屋久島ニアツテ屋久島デハ1000m 邊ノ 處ニアリ 現在デハ 同地が 本種分布ノ 南限デアル。

Oばいくわあまちや (土井美夫)

九州•四國及ビ本州 ノ暖地=見ラレ 最近支那 ニモ産スルコトガ報告セラレタガ中國地方=ハ



きばなのしようきらん。 Yoania amagiensis NAKAI et F. MAEKAWA (昭和 16 年 7 月青井岳ニテ若林君撮影)

從來確實ナ産地ガ知ラレテヰナカツタ。筆者ハ昭和 16 年 11 月 30 日安藝國極樂寺山南側 溪谷デ敷株デハアルガ本種ノ自生セルヲ發見中國地方ニモ確實ニ産スルコトヲ知ツタ。